

## 結果の概要

### 1 出生

#### (1) 子が生まれたときの父母の就業状態・職業別にみた出生

父の就業状態別に令和2年度の嫡出出生数をみると、「父が有職である子」は77万1008人（全体の96.1%）、「父が無職である子」は8042人（同1.0%）となっている。

母の就業状態別に同年度の出生数をみると、「母が有職である子」は48万9826人（全体の59.6%）、「母が無職である子」は30万7689人（同37.4%）となっており、前回調査の平成27年度と比較すると、「母が有職である子」が42.4%から17.2ポイント上昇している。

父母の職業別に令和2年度の標準化出生率（人口千対）をみると、父母ともに「管理職」が最も高く、父98.2、母115.8となっている。（表1）

表1 父母の就業状態・職業別にみた出生数・出生率・標準化出生率  
—平成27・令和2年度—

就業状態・職業	令和2年度(2020)			平成27年度(2015) <sup>1)</sup>					
	出生数 (人)	構成割合 (%)	出生率 (人口千対)	標準化 出生率 (人口千対)	出生数 (人)		構成割合 (%)	出生率 (人口千対)	標準化出生率 (参考) (人口千対)
					出生数 (人)	構成割合 (%)			
父 <sup>3)</sup>									
総 数	802 264	100.0	15.3	15.3	980 257	100.0	18.5	17.0	25.0
就業者 総数（有職）	771 008	96.1	24.9	20.3	924 501	94.3	28.3	21.1	31.0
A 管理職	23 910	3.0	24.5	98.2	28 181	2.9	24.4	94.3	...
B 専門・技術職	219 125	27.3	42.8	28.0	251 807	25.7	52.4	33.1	48.5
C 事務職	96 077	12.0	21.3	17.0	113 373	11.6	25.4	19.5	28.6
D 販売職	88 410	11.0	24.0	17.8	110 037	11.2	26.6	17.7	26.0
E サービス職	76 727	9.6	37.0	28.6	101 599	10.4	47.4	31.4	45.8
F 保安職	32 964	4.1	32.6	23.0	35 645	3.6	35.1	23.1	34.1
G 農林漁業職	11 774	1.5	9.9	17.7	14 825	1.5	11.1	20.1	29.8
H 生産工場職	85 377	10.6	16.6	11.9	110 512	11.3	20.0	13.1	19.5
I 輸送・機械運転職	25 640	3.2	13.9	19.5	32 368	3.3	16.8	20.8	31.1
J 建設・採掘職	68 633	8.6	29.3	29.9	81 698	8.3	32.6	30.1	45.3
K 運搬・清掃・包装等職	17 783	2.2	8.1	7.5	20 077	2.0	9.9	8.0	11.9
L 職業不詳	24 588	3.1	...	...	24 379	2.5	...	...	...
無 職	8 042	1.0	0.6	2.1	11 461	1.2	0.7	2.3	3.3
不 詳	23 214	2.9	...	...	44 295	4.5	...	...	...
母									
総 数	821 702	100.0	14.6	16.6	1 003 210	100.0	17.7	18.5	27.5
就業者 総数（有職）	489 826	59.6	19.1	15.5	425 127	42.4	16.7	12.2	18.1
A 管理職	4 956	0.6	27.8	115.8	5 137	0.5	22.9	95.1	...
B 専門・技術職	174 463	21.2	34.9	21.2	151 221	15.1	33.8	19.0	28.2
C 事務職	143 327	17.4	20.3	14.9	129 266	12.9	19.3	12.5	18.5
D 販売職	40 713	5.0	13.1	10.2	32 879	3.3	10.2	7.2	10.6
E サービス職	78 082	9.5	17.0	16.2	65 136	6.5	14.1	11.7	17.5
F 保安職	3 401	0.4	39.5	21.2	2 941	0.3	43.2	21.9	32.6
G 農林漁業職	3 723	0.5	5.5	15.6	4 194	0.4	5.3	17.1	25.6
H 生産工場職	17 828	2.2	8.5	8.1	16 275	1.6	7.4	6.8	10.2
I 輸送・機械運転職	2 180	0.3	28.4	25.8	1 552	0.2	23.0	19.7	29.5
J 建設・採掘職	2 587	0.3	37.7	32.0	1 911	0.2	31.2	28.2	42.0
K 運搬・清掃・包装等職	2 636	0.3	1.4	2.3	1 717	0.2	0.9	1.4	2.2
L 職業不詳	15 930	1.9	...	...	12 898	1.3	...	...	...
無 職	307 689	37.4	12.7	33.4	536 771	53.5	19.6	40.0	59.8
不 詳	24 187	2.9	...	...	41 312	4.1	...	...	...

注：1) 本表の平成27年度の数値は、都道府県からの報告漏れ（平成31年3月29日公表）による再集計を行ったことにより、平成30年3月2日に公表した平成27年度の概況とは数値が一致しない箇所がある。

2) 平成27年度の標準化出生率では、平成27年モデル人口を使用した率と、参考として昭和60年モデル人口を使用した率を掲載している。

3) 父については嫡出子を対象としている。

## (2) 子が生まれたときの父母の就業状態・職業、出生順位別にみた出生

母の就業状態別に令和2年度の出生順位（同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序）別の出生数をみると、第1子のうち「母が有職であるもの」は24万508人（第1子全体の62.9%）となっており、前回と比較すると、45.8%から17.1ポイント上昇している。職業別に構成割合の前回からの変化をみると、「専門・技術職」が6.4ポイント、「事務職」が4.6ポイント上昇している。

また、第2子及び第3子以上が生まれたときに「母が有職であるもの」の割合は、第1子と同様に前回よりも上昇し、それぞれ57.7%、54.7%となっている。（表2）

表2 父母の就業状態・職業、出生順位別<sup>1)</sup>にみた出生数及び構成割合

－平成27・令和2年度－

父あるいは母の就業状態・職業	令和2年度(2020)				平成27年度(2015) <sup>2)</sup>			
	父		母		父		母	
	嫡出出生数 (人)	構成割合 (%)	出生数		嫡出出生数 (人)	構成割合 (%)	出生数	
			(人)	(%)			(人)	(%)
第1子								
総 数	371 348	100.0	382 339	100.0	462 007	100.0	475 688	100.0
就業者総数(有職)	355 734	95.8	240 508	62.9	434 368	94.0	217 650	45.8
A 管理職	9 717	2.6	2 094	0.5	11 985	2.6	2 353	0.5
B 専門・技術職	106 391	28.6	87 309	22.8	125 151	27.1	77 955	16.4
C 事務職	47 306	12.7	72 982	19.1	55 777	12.1	69 043	14.5
D 販売職	42 817	11.5	20 223	5.3	53 660	11.6	17 702	3.7
E サービス職	36 121	9.7	36 168	9.5	49 643	10.7	31 678	6.7
F 保安職	14 926	4.0	1 726	0.5	16 272	3.5	1 522	0.3
G 農林漁業職	4 394	1.2	1 066	0.3	5 821	1.3	1 173	0.2
H 生産工程職	37 451	10.1	7 930	2.1	49 038	10.6	7 343	1.5
I 輸送・機械運転職	10 384	2.8	1 027	0.3	13 270	2.9	822	0.2
J 建設・探査職	27 380	7.4	1 023	0.3	33 549	7.3	744	0.2
K 運搬・清掃・包装等職	7 289	2.0	972	0.3	8 520	1.8	555	0.1
L 職業不詳	11 558	3.1	7 988	2.1	11 682	2.5	6 760	1.4
無職	4 429	1.2	129 959	34.0	6 280	1.4	237 472	49.9
不詳	11 185	3.0	11 872	3.1	21 359	4.6	20 566	4.3
第2子								
総 数	292 582	100.0	296 438	100.0	358 447	100.0	362 949	100.0
就業者総数(有職)	282 023	96.4	171 157	57.7	339 179	94.6	144 268	39.7
A 管理職	9 096	3.1	1 735	0.6	10 448	2.9	1 740	0.5
B 専門・技術職	80 833	27.6	61 168	20.6	92 445	25.8	52 350	14.4
C 事務職	36 215	12.4	51 055	17.2	42 846	12.0	44 312	12.2
D 販売職	32 302	11.0	13 719	4.6	40 592	11.3	10 216	2.8
E サービス職	27 181	9.3	26 588	9.0	35 695	10.0	21 213	5.8
F 保安職	11 893	4.1	1 158	0.4	13 241	3.7	1 006	0.3
G 農林漁業職	4 102	1.4	1 294	0.4	5 231	1.5	1 518	0.4
H 生産工程職	31 631	10.8	6 358	2.1	41 681	11.6	5 707	1.6
I 輸送・機械運転職	9 409	3.2	744	0.3	11 946	3.3	500	0.1
J 建設・探査職	23 919	8.2	865	0.3	28 674	8.0	641	0.2
K 運搬・清掃・包装等職	6 298	2.2	866	0.3	7 266	2.0	572	0.2
L 職業不詳	9 144	3.1	5 607	1.9	9 114	2.5	4 493	1.2
無職	2 198	0.8	116 822	39.4	3 232	0.9	204 346	56.3
不詳	8 361	2.9	8 459	2.9	16 036	4.5	14 335	3.9
第3子以上								
総 数	138 334	100.0	142 925	100.0	159 803	100.0	164 573	100.0
就業者総数(有職)	133 251	96.3	78 161	54.7	150 954	94.5	63 209	38.4
A 管理職	5 097	3.7	1 127	0.8	5 748	3.6	1 044	0.6
B 専門・技術職	31 901	23.1	25 986	18.2	34 211	21.4	20 916	12.7
C 事務職	12 556	9.1	19 290	13.5	14 750	9.2	15 911	9.7
D 販売職	13 291	9.6	6 771	4.7	15 785	9.9	4 961	3.0
E サービス職	13 425	9.7	15 326	10.7	16 261	10.2	12 245	7.4
F 保安職	6 145	4.4	517	0.4	6 132	3.8	413	0.3
G 農林漁業職	3 278	2.4	1 363	1.0	3 773	2.4	1 503	0.9
H 生産工程職	16 295	11.8	3 540	2.5	19 793	12.4	3 225	2.0
I 輸送・機械運転職	5 847	4.2	409	0.3	7 152	4.5	230	0.1
J 建設・探査職	17 334	12.5	699	0.5	19 475	12.2	526	0.3
K 運搬・清掃・包装等職	4 196	3.0	798	0.6	4 291	2.7	590	0.4
L 職業不詳	3 886	2.8	2 335	1.6	3 583	2.2	1 645	1.0
無職	1 415	1.0	60 908	42.6	1 949	1.2	94 953	57.7
不詳	3 668	2.7	3 856	2.7	6 900	4.3	6 411	3.9

注：1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

2) 本表の平成27年度の数値は、都道府県からの報告漏れ（平成31年3月29日公表）による再集計を行ったことにより、平成30年3月2日に公表した平成27年度の概況とは数値が一致しない箇所がある。

(3) 子が生まれたときの父母の就業状態・職業別にみた第1子の父母の平均年齢

父母の就業状態別に令和2年度の第1子が生まれたときの父母の平均年齢をみると、父は「有職」が32.8歳、「無職」が31.5歳、母は「有職」が31.1歳、「無職」が30.0歳となっている。

同様に、父の職業別に第1子が生まれたときの父の平均年齢をみると、「管理職」が37.6歳で最も高く、「建設・採掘職」が30.5歳で最も低くなっている。

また、母の職業別に第1子が生まれたときの母の平均年齢をみると、「管理職」が33.8歳で最も高く、「保安職」が29.0歳で最も低くなっている。(表3)

表3 父母の就業状態・職業別にみた出生順位<sup>1)</sup>第1子の父母の平均年齢

—平成27・令和2年度—

(単位:歳)

父あるいは母の就業状態・職業	令和2年度(2020)		平成27年度(2015)	
	父 <sup>2)</sup>	母	父 <sup>2)</sup>	母
総 数 <sup>3)</sup>	32.8	30.7	32.8	30.7
就業者総数(有職) <sup>3)</sup>	32.8	31.1	32.8	31.5
A 管理職	37.6	33.8	37.6	33.8
B 専門・技術職	33.3	31.2	33.4	31.5
C 事務職	33.5	31.7	33.7	32.3
D 販売職	32.7	30.8	32.9	31.0
E サービス職	33.0	30.2	32.3	30.3
F 保安職	30.7	29.0	30.9	29.4
G 農林漁業職	32.9	31.8	32.4	31.5
H 生産工程職	31.8	29.6	31.5	29.5
I 輸送・機械運転職	32.9	30.4	33.1	31.0
J 建設・採掘職	30.5	30.2	30.5	31.6
K 運搬・清掃・包装等職	32.2	29.9	32.1	30.4
無職	31.5	30.0	31.0	29.9

注: 1) 出生順位とは、同じ母がこれまでに生んだ出生子の総数について数えた順序である。

2) 嫁出子の父を対象としている。

3) 総数には就業状態不詳が、就業者総数(有職)にはL職業不詳が含まれる。